

鴨川市地域公共交通会議 令和7年度第3回会議

会議録

日時：令和8年1月27日(火)午後1時30分から

場所：鴨川市役所 7階 会議室

1 出席委員

役職等	所属・職	氏名	備考
会長	鴨川市 副市長	平川 潔	
	日東交通株式会社 運輸部 部長	高橋 晴樹	
	有限会社鴨川タクシー 代表取締役	本多 信介	
	日東交通労働組合 安房支部 支部長 (鴨川担当)	渡邊 剛太郎	
	国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	福浪 新一	
	千葉県鴨川警察署 交通課 課長	花香 拓人	
	千葉県安房土木事務所 鴨川出張所 所長	飯塚 貴之	
	鴨川市校長会 会長	石井 聖一郎	
	東日本旅客鉄道株式会社 安房鴨川駅 駅長	石井 孝典	
	利用者代表	三橋 悦子	
	利用者代表	篠田 千津子	

【欠席委員】

役職等	所属・職	氏名	備考
副会長	社会福祉法人鴨川市社会福祉協議会 事務局 局長	羽田 幸弘	
	一般社団法人千葉県バス協会 専務理事	成田 斉	
	小湊鐵道株式会社 バス部 部長	深山 宏樹	
	千葉県総合企画部交通計画課 地域公共交通担当課長	伊藤 昌央	
	利用者代表	平野 元美	

2 事務局

所属・職	氏名	備考
鴨川市企画総務部 部長	野村 敏弘	
鴨川市企画総務部企画政策課 課長	滝口 俊孝	
鴨川市企画総務部企画政策課 課長補佐	田中 仁之	
鴨川市企画総務部企画政策課 住み続けたいまちづくり係 係長	高梨 泰里	
鴨川市企画総務部企画政策課 住み続けたいまちづくり係	白山 直樹	

## [配布資料]

- ・ 席次表、出席者名簿、委員名簿
  - ・ 資料 1 令和 7 年度「地域内フィーダー系統確保維持事業」の事業評価について
  - ・ 資料 2 令和 7 年度地域間幹線系統確保維持事業の事業評価について
  - ・ 資料 3 鴨川市地域公共交通計画の一部改訂（案）について
  - ・ 資料 4 令和 8 年度地域内フィーダー系統確保維持事業に係る地域公共交通計画の変更について（案）
  - ・ 参考資料 1 公共交通乗り方教室実施状況
- 

## ■議事要旨

### 1 開会（午後 1 時30分） 司会 企画総務部企画政策課 田中課長補佐

- ・ 配布資料の確認
- ・ 会議の成立
- ・ 公開の報告

### 2 会長あいさつ

（要旨）

本日はご出席をいただき感謝を申し上げます。今年度の会議として最後となる。本日の会議では、令和 7 年度フィーダー系統や地域間幹線系統に係る事業評価など 4 件のご審議をお願いしたい。皆様には、忌憚のないご意見をいただくようお願いする。

### 3 議事 議長 平川会長

会長が議長として進行

会議録署名人として、飯塚 貴之 委員を指名

協議案件 1 令和 7 年度地域内フィーダー系統確保維持事業の事業評価について  
（事務局から、資料 1 に即して説明）

福浪委員：一点質問する。事業評価内の(有)鴨川タクシー⑥今後の改善点の「乗車率の面でも効率のよい方法を検討する」とあるが、これは乗合率ではないか。

事務局：乗合率が正しい。修正して提出する。

資料のとおり承認。

協議案件 2 令和 7 年度地域間幹線系統確保維持事業の事業評価について  
（事務局から、資料 2 に即して説明）

福浪委員：3 点質問する。令和 6 年度からの比較で

①利用者の増減についてどのくらいの数字か。

②収入も増えたということで数字が分かれば教えてほしい。

③今回達成できなかった系統について、収支率1%改善するというの目標で、利用者の数がどれくらい増えると1%改善になるのか。分かれば教えてほしい。

事務局：後日、確認して報告する。

①利用者の比較

木更津鴨川線	111人減
館山鴨川線	711人増
鴨川市内線	1,551人減
鴨川市内線（鴨川駅）	7,085人増

②収入の比較

木更津鴨川線	806千円増
館山鴨川線	968千円増
鴨川市内線	103千円増
鴨川市内線（鴨川駅）	2,054千円増

③目標達成までの人数（経常費用や雑収入等を変えず、1人当たりの輸送収入を割り出し、計算した人数）

木更津鴨川線	6,455人
館山鴨川線	6,431人
鴨川市内線	9,478人
鴨川市内線（鴨川駅）	目標達成済

石井(孝)委員：鴨川市内線（誕生寺入り口～鴨川駅）が5.22%改善して唯一のA評価。他はC評価の中で、今後の改善点が一緒の標記となっている。ここは分けた方がいいのか、それとも同じ課題ということによろしいのか。

事務局：やるべきことは変わらずやっていきたい。A評価路線はよりお客さんが乗るように、下がってしまっているところはそれを食い止めるように啓発に力を入れてやっていく。また、鴨川市内線は、系統が二つに分かれているが鴨川駅から仁右衛門島入り口までの間を含むかどうかという違い。鴨川市内線というくくりの中では同一の路線となっている。実施事項を区別して評価するというのは非常に難しい面もあり、路線全体として必要な事項を書かせていただいている。

資料のとおり承認。※一部修正し、国土交通省へ提出。

協議案件3 鴨川市地域公共交通計画の一部改訂（案）について  
（事務局から、資料3に即して説明。）

資料のとおり承認。

協議案件4 令和8年度地域内フィーダー系統確保維持事業に係る地域公共交通計画の変更について（案）  
（事務局から、資料4に即して説明。）

資料のとおり承認。

#### 4 その他

高橋委員：1点報告する。当社一般路線バスの運賃改定に係る認可申請書を昨年11月17日付けで国土交通省関東運輸局長様宛に提出した。主な申請理由は、当社路線バスの運賃について、1997年の4月に改定をして以来、消費税の引上げによるものは運賃値上げはしたが、それを除き、約28年間見直しをすることなく輸送サービスを提供してきた。しかしながら、コロナ禍による移動人数の変化や、諸物価の高騰、また運転手不足による運行に必要な要員の確保

にかかる経費が大変増加しており、バス事業を取り巻く環境が大変厳しくな  
ってきている。そういった状況を含め、今後も継続した輸送サービスを提供  
するために今般認可申請をさせていただいた。

現在は認可申請中だが、運賃改定の実施予定日は、本年の4月1日を予定  
している。改定する運賃額は、初乗り運賃を30円の値上げをする予定。そ  
れ以外の区間は距離に応じて40円、50円の値上げといった形で今予定して  
いる。実施日や運賃については認可申請の状況により、多少変更する場合  
があるので、確定した実施日や運賃等については、認可後に当社のホーム  
ページやプレスリリースで改めてご報告させていただく。引き続き安定し  
た輸送サービスの提供に努めるので、何卒ご理解をいただきたい。

三橋委員：私は3年前から週2回バス利用して駅前まで出掛け、買い物をして  
いる。この3年間いろんな方や状況を見てきて、委員にさせてもらい、この場を借り  
て皆様に発表している。普段コミュニティバスを利用することはないが、今日は  
寒く、市役所前に停車するので利用して来た。時間は、亀田病院から11時47  
分の東回りで約30分。一度、市役所の裏を通り越して運動公園、長狭高校前、  
JR鴨川駅、それで12:20に市役所着となる。前回、10月の会議時には暖かか  
く、路線バスで鴨川駅東口まで乗車し、徒歩で15分~20分かけて市役所まで  
来た。今日の利用では、亀田病院で乗る時に2名乗っていた。1人は亀田病  
院で降り、東条郵便局前で1人降りた。しばらく私1人で、途中で2人乗り、  
総合運動場と鴨川駅前で降りた。コミュニティバスの利用者がなぜ少ないの  
か。はじめは、路線バスで料金190円のところ、コミュニティバスは300円な  
ので料金だけのせいと思ったが、そうではなく、帰りの便が悪かったり、い  
ろんな理由がありそう。10人程度乗れる車両に本当に2、3人。利用者が少  
なく赤字で大変なのがとてもよくわかる。帰りも15時前なら市役所前から乗  
れる。15時を過ぎると市役所前から乗れず、木更津鴨川線で帰る。

高齢者の方はバス停まで行くことがとても困難。今、75歳で、あと何年  
間バス停まで行ってバスに乗り、買い物をして荷物を持ち、バスに乗って、  
また停留所から自宅まで帰れるか、本当にバスはいつまで利用できるかと  
とても不安。その反面、朝晩、マンションから亀田方面に行くバスを見ると  
人数が数えられるぐらい少ない。だから利用者側の気持ちも分かるし、バ  
ス会社等の変さも本当に分かるので大変な時代になっていると思う。  
鴨川だけの問題ではないと思うが、本当に困ったものと思っている。

先日、バスに乗車した際、料金表に「行動しよう接客サービス推進5原則」  
といったテロップが流れた。

- 1 身出しなみを整えよう
- 2 明るい笑顔と誠意のある態度に心がけよう
- 3 親切丁寧な言葉遣いに努めよう
- 4 聞かれたらはいと答えお客様の身になって
- 5 小さな親切小さな善意を積極的に実行しよう、

今までは、気付きがあっても運転手不足等もあり、余計なこと言わない  
ようにしていたが、これだけのことを会社全体で推進しているので、少し  
お願いがある。運転手によっては、発車や停車する際に、ご年配の方、お  
客さんが乗っていても乱暴な運転をしている時がある。本当に親切な運転  
手もいる。一例をあげると、降りる際にロータリーの縁石に本当50センチ  
以下で上手に止める方もいれば、50センチとか1メートルぐらい離れて停車  
をする方もいる。そうすると我々は一旦降りてからまた縁石に上がらなけ  
ればいけない。そういう細かなことを今まで利用者は言わないで我慢して

きたが、ちゃんと会社からの5原則があるので、これはやっぱり年寄りが乗っている場合、乗り降りの際に、ちょっと親切にさせていただくととてもありがたい。料金が上がるので親切に丁寧な運転を心がけていただいたらありがたい。

平川会長：コミュニティバスについても、今の形が最終形だとは思っていない。市の公共交通全般で、今後まだまだ改良は必要だと思っている。そういったご意見をいただきながら、少しずつ改めていきたいと思う。

高橋委員：当社はもともと鴨川日東、館山日東と、日東交通が、令和2年に再編して三社一体となって現在は運営している。そういったサービスの向上について、本当に日頃から皆様に大変ご不便にかけていることは大変申し訳なく思っている。こういった機会を捉えて、また改めて運転手の質の向上や、それ以外の面でも、今、様々な努力を続けており、本当にお客様の身になるような形で接客サービスの向上に努めてまいりたいと思うので、引き続き、ご指導ご鞭撻の程、よろしく願いできればと思う。

石井(孝)委員：当社においても3月14日にダイヤ改正と運賃改定をさせていただく。当社も1987年に開始してから消費税での改定はあったが、運賃直接の値上げというのは今回初めて。通勤定期や通学定期など多くのお客様に大きな変更点が生じてくる部分もあるが、様々な媒体を使って広く周知をしながら混乱のないよう進めていきたいと思っている。ダイヤ改正も同じ日に行うが、房総に関しては昨年と現行の本数、時間帯はそんなに変わらなく、なんとか継続できるというところ。

もう一点、安房小湊駅で、現在は、終日、JRのグループ会社が日勤という形で常駐している。2月3日からは巡回型という形で、ある一定のエリアを社員が巡回をしながら回る。今までは改札窓口でグループ会社の社員が対応できたが、社員自体が不在になって、いる時間は14時半くらいから15時半くらいというこの1時間程度。これも駅の清掃や券売機確認で回っているので、直接社員の案内はできない。その代わりに、初電から終電まで券売機が稼働することと、すぐ脇にインターホンを設置した。インターホン越しでオペレーションセンターと直接話をするのができ、今までにないサービスも提供させていただく。そういった形で当社も準備をし、しっかりと地域の皆様に使っていただけるように取り組ませていただくので、引き続きのご理解をいただきたい。

事務局：最後に公共交通乗り方教室の進捗状況をお伝えする。電車の乗り方教室を令和8年1月23日に西条小学校、長狭学園の生徒を対象に実施した。駅長をはじめ、安房鴨川駅の皆様の協力を得て無事に終了した。また、2月3日に天津小湊小学校と鴨川小学校の生徒を対象に実施する予定。加えて、バス・タクシーの乗り方教室は東条小学校で2月5日に実施を予定している。事業者の皆様については、引き続きご協力をお願いしたい。

石井(聖)委員：乗り方教室について、1月に実施していただいた。JRの方に感謝を申し上げる。また、本校で2月5日に鴨川タクシー、日東交通のお力をお借りしてやらせていく。子どもたちは公共交通を利用する機会が本当に少ない。こういう機会をもって初めて乗る子もいるくらい。スクールバスや、生涯学習バスで仲間と一緒に乗るのは、体験をしているが、こういう取り組みで子どもたちにとって初めての体験の加え、公共の乗り物という考え方を体験することが本当に子どもたちにとって必要なことと思っている。そういう経験がないと例えばニュースや世の中の出来事で、電車が止まったり、何かが起きた、路線バスでこういうことが起きたと言ってもピンとこない。視野を広げるという意味にとってもこれは本当にありがたい取り組み。学

校の関係者としては引き続きお力を借りて子どもたちの教育を支えていただければと思っている。

篠田委員：平塚から来ている。チョイソコをいつもありがたく本当に感謝して利用している。また、とても運転手が良い対応をしてくれる。私だけじゃなくて皆さんがありがたいと思っている。長く続けてほしいと思ってる。ただ一言、毎回同じことを言って申し訳ないが、チョイソコの運行時間が、4時までとなると乗車が3時半がギリギリ。電話で予約を取るのは1ヶ月前、今日は早く11時にここに着いた。用事を済ませ、時間を潰しながら待つ時間はいいが、帰りは会議が早く終われば「長狭高前バス停」で16:02発の路線バスに乗る。16時の次は18時となり、とても不安になる。最初参加した会議で、私たちのために公共交通維持に多額の税金が使われていて大変びっくりしたが、もう少しだけ願わくば、運転手を増やし、運行時間を長く、あと1時間だけ増やしてほしい。帰宅が17時なら、病院帰りに買い物もできる。病院が混雑しているときには病院が終わってからお昼をとるとすぐ帰り時間になる。18時ぐらいに83歳が座っていると知らない方に心配そうに声を掛けられる。ご近所の方にお問い合わせすると迷惑がかかる。そういう人たちが困らないようにしてほしい。タクシーは自分の地区までだと金額が負担になり、だんだん年を取ってきてチョイソコだけが頼みの綱。運行時間をもうちょっと伸ばしてくれるとどんなにありがたいかと思う。すごくありがたいと感謝はしているが、感謝が半分ぐらいになってしまう。近所の92才の方も真夏に使っていたが、16時はまだ暑く、降りて少し歩くのが少し気の毒に思えたこともあった。平塚地区はご年配の方も多く、ただ一つだけチョイソコの時間を延ばせないかと思う。

事務局：来年度、令和9年度からの次期地域公共交通計画を策定していく。その中で、チョイソコかもがわの運行内容についても検討を進めていきたいと考えている。貴重なご意見を承った。実現の可否について、よく審議が必要だとは思っており、ご理解の程お願いしたい。

三橋委員：今の話で正直言って17時までは無理なのか。日東交通等の高速バスで東京まで時々行くが、深夜や早朝も運行して人手不足なのに本当に東京行きとかに尽力していただいている。チョイソコは17時までは無理なのか。

事務局：チョイソコかもがわに関しては、様々ご利用される方から運行時間、運賃、運行区域、運行曜日、日数など意見を頂戴している。その中で、現状、鴨川タクシーと千葉トヨタ自動車にご協力いただける範囲、また、鴨川市としても赤字補填ができる範囲ということで、運行計画を調整させていただいている。来年度、新たな計画の策定も予定しており、協議いただいたコミュニティバスとチョイソコかもがわについては、今後も継続して最適化を図っていきたいと考えている。ご要望を実現できるかどうかは、運転手に限りもあり、さらに運転手が必要になるという状況。現状についてはご理解をいただければと思う。現状を改善するための検討は、来年度も引き続き実施をしていきたいと思っている。

事務局：今年度はこれが最後の会議。委員の任期は、後日事務局から案内をする。

## 5 閉会（午後2時42分）

以上

令和8年2月26日

会議録署名人 飯塚 貴之